

東日本大震災復興祈念

東山魁夷

Higashiyama Kawai:
The Mural Paintings in
the Mieido at Toshodaiji

唐招提寺御影堂障壁画展

2020年 9月19日 | 土 | ~ 11月1日 | 日 |

宮城県美術館
The Miyagi Museum of Art

※会期中展示替えあり。障壁画は通期展示。

前期: 9月19日(土)~10月11日(日) 後期: 10月13日(火)~11月1日(日)

開館時間: 午前9時30分—午後5時(発券は午後4時30分まで) 休館日: 毎週月曜日(ただし9月21日は開館)、9月23日(水)

主催: 宮城県美術館、河北新報社、tbc東北放送、日本経済新聞社 協賛: 富士通
後援: 仙台市教育委員会、NHK仙台放送局、仙台放送、ミヤギテレビ、KHB東日本放送、エフエム仙台
特別協力: 唐招提寺 協力: 長野県信濃美術館 東山魁夷館

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、本展および関連イベントの予定に変更が生じる場合があります。
その場合は当館ウェブサイトなどを通じて随時お知らせいたします。

《唐招提寺御影堂障壁画 濤声》(部分) 1975(昭和50)年 唐招提寺蔵



清澄で叙情性を湛えた風景画の数々により、戦後の日本画の世界に大きな足跡を残した東山魁夷(1908-1999)。東山が生涯で最も長い年月をかけて取り組んだ仕事が、律宗の総本山、奈良・唐招提寺御影堂の障壁画です。

1964(昭和39)年、唐招提寺の長老は、鑑真和上千二百年忌を記念して、国宝鑑真和上像を安置するための御影堂建立を願いました。そしてその障壁画の制作は、国民的な人気を誇る画家東山魁夷に託され、東山は、生涯の全てをかける気持ちでこれを引き受けました。

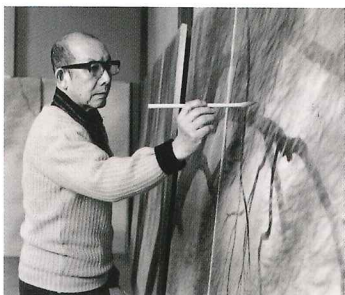
五室にわたる大障壁画は、日本の風土の象徴としての海と山、鑑真和上の故国である中国の風景からなります。東山は、日本や中国の各地を歩いてスケッチを重ね、幾度も構成を練り、10年以上の歳月を費やして、この記念碑的大作を完成させました。

本展では、通常、年に数日しか公開されることのない障壁画、全68面を一室に展示します。さらに制作に至る過程のスケッチや下図なども紹介し、東山魁夷が鑑真和上に捧げた祈りの美の全貌に迫ります。



御影堂内「宸殿の間」より「上段の間」を臨む

※スケッチと下図は、会期中展示替えを行います。

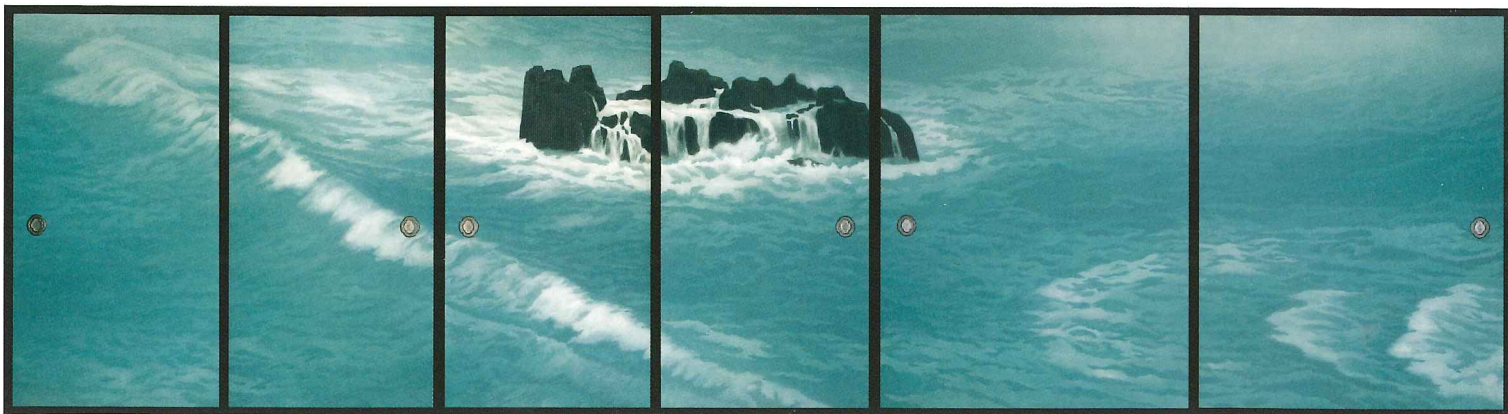


第二期障壁画《揚州薫風》を制作中の東山

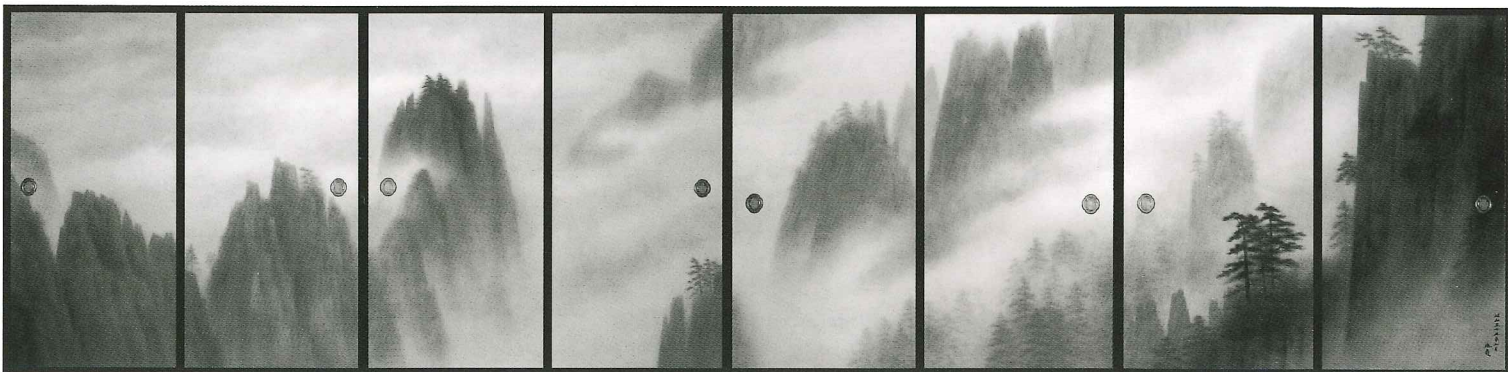
東日本大震災復興祈念

東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展

Higashiyama Kaji: The Mural Paintings in the Mieido at Toshodaiji



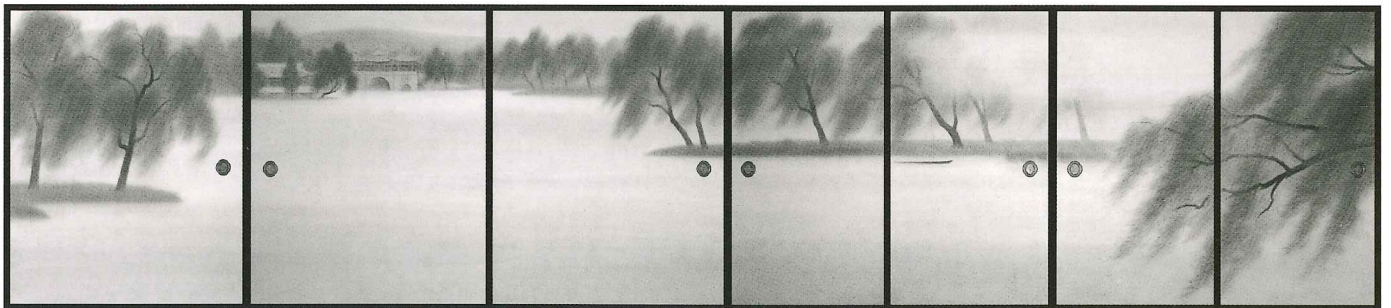
《唐招提寺御影堂障壁画 海声》(部分) 1975(昭和50)年 唐招提寺蔵



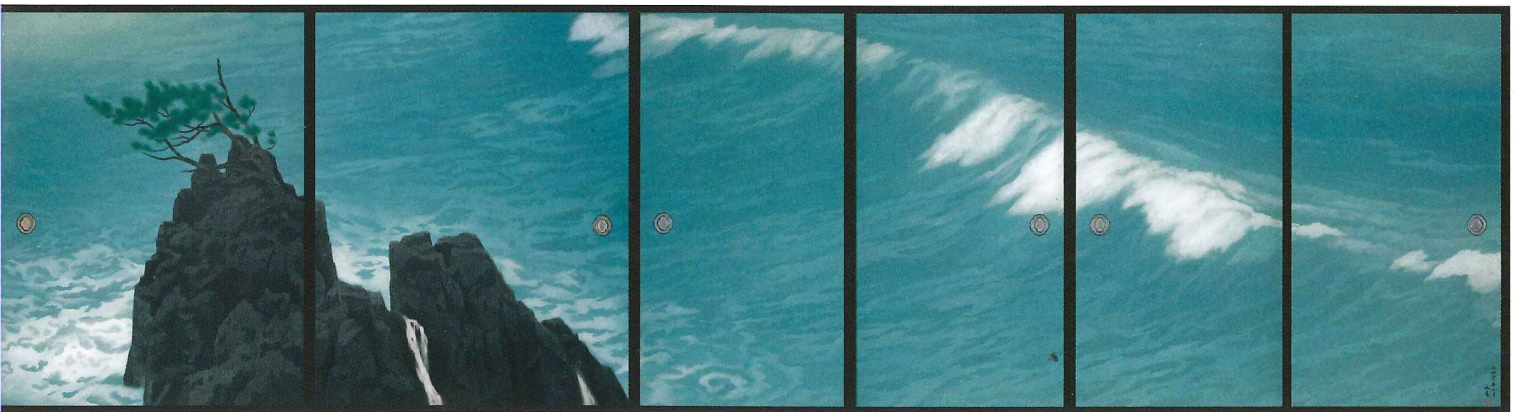
《唐招提寺御影堂障壁画 黄山曉雲》1980(昭和55)年 唐招提寺蔵



《唐招提寺御影堂障壁画 山雲》(部分) 1975(昭和50)年 唐招提寺蔵



《唐招提寺御影堂障壁画 揚州薫風》(部分) 1980(昭和55)年 唐招提寺蔵



関連
イベント

学芸員による展示解説

日時：9月22日(火・祝)、10月17日(土)
いずれも午後2時～(30分程度)
会場：講堂
定員：100名 ※先着順(聴講無料、開場は30分前)

特別展講話

「東山魁夷の障壁画制作－画家の言葉から」

講師：菅野仁美(当館学芸員)
日時：10月3日(土) 午後1時30分～(60分程度)
会場：講堂
定員：100名 ※先着順(聴講無料、開場は30分前)

講演会「東山魁夷をもう一度」

講師：野地耕一郎(泉屋博古館分館長)
日時：10月24日(土) 午後1時30分～(90分程度)
会場：講堂
定員：100名 ※要事前申し込み。応募多数の場合抽選。(聴講無料)

【申し込み方法】

1名につき1枚の往復はがきで、往信面に、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記し、返信面に宛名を記入の上、「宮城県美術館 東山展講演会係」(〒980-0861 仙台市青葉区川内元支倉34-1)までお送りください。
2020年9月25日(金)必着。
※講演会は事前申し込み制です。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
※当落の連絡は10月9日(金)までに発送いたします。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、イベントのスケジュールや内容に変更が生じることがあります。
その場合は当館ウェブサイトなどを通じて随時お知らせいたします。

観覧料:

一般1,400(1,200)円、学生1,200(1,000)円、小・中・高校生700(550)円

※()内は前売りおよび20名以上の団体料金

前売り券販売所:

藤崎、仙台三越、チケットぴあ [Pコード:685-333]、ローソンチケット [Lコード:21497]、セブンチケット、イープラス、日専連カスタマーセンター(アエルビル9F)、ニッセンレン・テラス セルバ店、河北新報販売店、tbcホームページ

(販売期間2020年7月18日~9月18日)

※特別展チケットで、常設展(本館1階コレクション展示、佐藤忠良記念館)もご覧になれます。

〈感染症予防のためのお願い〉(6月現在。詳細は当館ウェブサイトでお確かめください。)

- ・ご来館の際は、マスクの着用をお願いいたします。
- ・発熱、咳、くしゃみなど風邪の症状がある方、体調のすぐれない方のご来館はご遠慮ください。
- ・出入口をはじめ館内各所に消毒液を設置しておりますので、入館、退館の際は、手指を消毒してください。
- ・こまめな手洗い、咳エチケットをお願いいたします。
- ・他のお客様とは2m程度の距離をとってご鑑賞ください。
- ・できるだけ会話はお控えください。
- ・展示室が混み合った場合は、入場制限により、会場内の人数を調整させていただく場合がございます。
- ・会期の終盤に近づくほど来館者が増える傾向にあります。なるべく早い時期でのご観覧をおすすめします。

◎次回特別展

「東日本大震災復興祈念 奈良・中宮寺の国宝展」

11月12日(木)~12月25日(金)

○相互割引

本展チケットの提示で下記の展覧会を100円引きで観覧できます。他の割引との併用はできません。

特別展「伝わるかたち／伝えるわざー伝達と変容の日本建築ー」

会期:2020年9月26日(土)~11月23日(月・祝) 予定

会場:東北歴史博物館



〈交通案内〉

- 地下鉄利用の場合/市営地下鉄東西線、国際センター駅西1出口から北(右)へ徒歩7分、もしくは川内駅北1出口から東(右)へ徒歩7分
 - バス利用の場合/仙台駅西口バスプール9番乗場から市営バス739系統「交通公園行(広瀬通経由)」もしくは730系統「川内営業所前行」に乗り、「二高・宮城県美術館前」下車、徒歩3分。広瀬通一番町バス停(仙台フォーラス前)からも「交通公園行(広瀬通経由)」バスをご利用になります。
 - るーぶる仙台バスの場合/「国際センター駅・宮城県美術館前」下車、徒歩3分
 - タクシー利用の場合/仙台駅から約10分
 - 高速道路利用の場合/東北自動車道・仙台宮城I.C.より仙台方面(仙台西道路)に入り、仙台城跡方面を經由して美術館へ。宮城I.C.より約15分
- ※駐車場に限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

宮城県美術館 The Miyagi Museum of Art

〒980-0861 仙台市青葉区川内元支倉34-1 TEL. 022-221-2111

HP <https://www.pref.miyagi.jp/site/mmoa/>

Twitter https://twitter.com/miyagi_bijutu



ホームページ



ツイッター

September 26 –
November 23, 2020

令和2[2020]年
9月26日[土]–
11月23日[月・祝]

開館時間

午前9時30分–
午後5時

(発券は午後4時30分まで)

休館日

毎週月曜日

(但し11月23日は開館)

●会期中、作品の
展示替えを行います。

観覧料

一般:

1,200円

シルバー:

1,100円

小中高校生:

400円

- 常設展もご覧いただけます
- 20名様以上の団体は
100円引き
- シルバーは65歳以上の方
- チケット購入時に
身分証明書(免許証・保険証等)を
ご呈示いただく場合がございます。
ご了承ください。



[芸術銀河 2020 共催事業]

主催: 東北歴史博物館

共催: 多賀城市/多賀城市教育委員会/仙台放送局/河北新報社

後援: 多賀城市観光協会/多賀城・七ヶ浜商工会/一般社団法人日本建築学会/建築史学会/公益社団法人日本建築家協会

山形放送/三宅テレビ/TBC東北放送/KHB東日本放送/エフエム仙台

朝日新聞仙台総局/毎日新聞仙台支局/読売新聞東北総局/産経新聞社東北総局/官城ケーブルテレビ株式会社

特別協力: 国立文化財機構文化財活用センター/東京国立博物館 | 協力: 国立歴史民俗博物館

助成: 公益財団法人 花王 芸術・科学財団/公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団

伝達と変容の
日本建築

Architectural "Heritability":
Preparation and Metamorphosis in Japanese Architecture

かたわる
伝える
わざ

造形有形文化財平等院鳳凰堂模型部分/東北大学大学院工学研究科都市建築学専攻



東北歴史博物館

TOHOKU HISTORY MUSEUM

- JR東北本線国府多賀城駅となり
- 三陸自動車道多賀城ICから車で約5分

本展は、建築を構成する組物・障壁画・座敷飾や、建築をあらわした図面・絵画・模型などを紹介しながら、建築のさまざまな情報がどのように伝達し変容したのか、その技法や知恵、意味や背景に迫る日本建築史の新しい展覧会です。

建築はさまざまな要素により成立しています。例えば、組物や彫物などの実在の建築を成立させる「もの」。あるいは、ものや人間とのさまざまな相関により広がる「空間」。大小の規模をもつ眼に見えるものもあれば、象徴的な世界観や社会背景を秘めた眼に見えないものもあります。これらの情報は、時代と地域に即した人々の知恵や技術のもと、建築やその古材、雛形や絵画、図面や書物などを介して、海や陸を越え、日本各地へと伝わりました。そして、時に形態や意味を変えながら、やがて固有の顔をもつ建築として再び組み立てられ、具現化しました。このような建築をめぐる情報の伝達と変容が繰り返され、豊かな建築の歴史が紡がれていったのです。

本展は大きく二部により構成されています。第1章では、「もの」と「空間」別に、建築にみる個別の「かたち」がどのように伝わったのかを紹介します。第2章では、建築の情報がどのような大工技術や図面表記法といった「わざ」により伝えられたのかを紹介します。「伝わるかたち」の多様な類型と、時代ごとに展開した「伝えるわざ」。建築の情報が伝達し変容していった歴史へと、両側面から迫ります。本展覧会により、日本の建築が古から今にまで伝わった背景をめぐって、人々の思いや物語を知るきっかけになると幸いです。



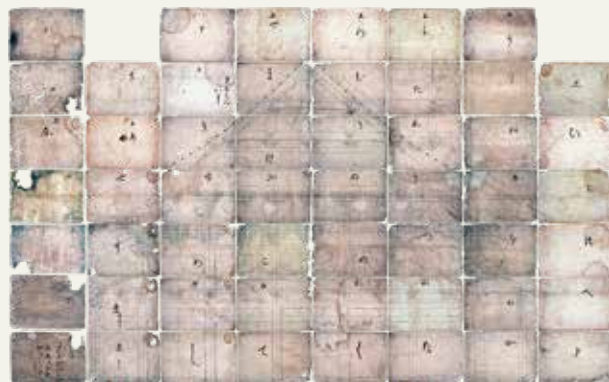
1



2



3



4



5

展示解説 毎週日曜日/11時-11時30分・特別展観覧チケット(当日有効)が必要
場所: 研修室/解説: 当館学芸員

関連企画 **記念講演会——1**
建築の情報はどうやって伝わったのか

日時: 9月27日(日) 13時30分-15時
講師: 光井 渉 氏(東京藝術大学 美術学部建築科 教授)

記念講演会——2
建築が伝わること/建築を伝えること

日時: 10月18日(日) 13時30分-15時
講師: 野村 俊一 氏(東北大学大学院工学研究科 都市・建築学専攻 准教授)

ワークショップ おこし絵図をつくろう!
立体図面「起し絵図」に色を塗って、自分だけの作品をつくろう!

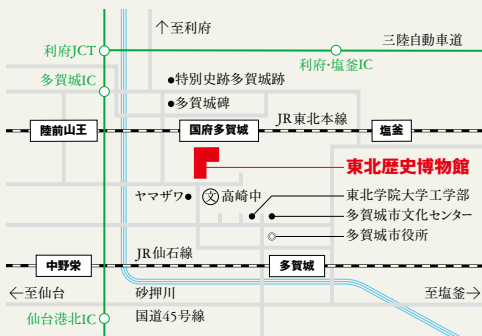
日時: 11月3日(火・祝) 1:11時-12時 / 2:14時-15時
講師: 中村 琢巳 氏(東北工業大学建築学部 准教授)
会場: 東北歴史博物館 1F 研修室
参加費: 無料・ただし、特別展観覧チケットが必要
定員: 各回15名・当日先着順。各回開始30分前から受付・整理券配布



1:法隆寺五重塔模型/東京国立博物館蔵/Image: TNM Image Archives
2:鎌倉市指定文化財 建長寺伽藍指図/建長寺蔵(鎌倉国宝館寄託)
3:増上寺本堂図/東京国立博物館蔵/Image: TNM Image Archives
4:重要文化財 円覚寺仏殿造営図(地割之図)/鎌倉国宝館蔵
5:仙台市指定文化財 仙台城及び江戸上屋敷主要建物姿絵図/仙台市博物館蔵^[※]
※ チラシ掲載箇所での展示は10月25日(日)まで

交通案内

JR 線をご利用の場合
●仙台駅から14分、東北本線「国府多賀城駅」となり | ●仙石線「多賀城駅」下車→徒歩25分またはタクシー約10分
お車をご利用の場合
●三陸自動車道「多賀城IC」から車で約5分 | ●国道4号線苦竹インターから国道45号線を塩釜方向に8km(約25分) | ●仙台港フェリーターミナルから15分 | ●無料駐車場(191台・大型バス10台)



東北歴史博物館
TOHOKU HISTORY MUSEUM

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1
TEL: 022-368-0106 / FAX: 022-368-0103
E-mail: thm-service@pref.miyagi.lg.jp
URL: https://www.thm.pref.miyagi.jp



このチラシは宝くじの収益金で作成されています。

●会期中、作品の展示替えを行います。●新型コロナウイルス感染症対策のため、日程・関連企画の変更、及び入場制限を行う場合がございます。詳しくはホームページでご確認ください。
[相互割引] 令和2年9月19日(土) - 11月1日(日) | 本券提示で、宮城県美術館「東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展」を100円割引でご覧いただけます。[宮城県美術館窓口にお持ち下さい。]